平成 2 2 年度柏原市立歴史資料館等運営協議会

会 議 録

日 時 平成 2 2 年 5 月 1 9 日 (水)

午後 3 時～ 5 時

場 所 柏原市立歴史資料館研修室

会議出席者

委員

木下百合子、塚口義信、綿貫友子、岸田 良、今西美和子、
奥田豊子、蓑原 正

事務局

岡本彰司生涯学習部長、宮本知幸生涯学習部次長兼文化財課長、
桑野一幸文化財課長補佐、酒谷健藏歴史資料館館長、安村俊史
歴史資料館学芸員

欠席委員

野口雅昭、吉崎隆夫

記録：安村俊史

1. 開会

酒谷館長より開会あいさつ

2. 教育部長あいさつ

稲田教育長欠席のため、岡本生涯学習部長のあいさつ

3. 委員紹介

4. 事務局紹介

5. 議事

① 会長・副会長選出

事務局から会長に塚口義信委員、副会長に蓑原正委員が推薦され、承認される。

(塚口会長に議事進行交替)

② 平成 21 年度事業報告

(1) 平成 21 年度事業報告・歴史資料館関係 安村

報告内容については、資料 P 1～16 参照

(2) 平成 21 年度事業報告・横穴管理運営関係 桑野

報告内容については、資料 P 17 参照

【質疑】

○横穴公園の保存と活用について

委員：第 3 支群 5 号横穴以外の横穴の保存はどうなっているのか。

事務局：現状はまったく行っていない。今後、経過観察して考えていきたい。

委員：公園内の樹木名の説明板等、自然についても活用を考えてはどうか。

○子どもへの対応について

委員：子どもたちの資料館利用方法について、もっと工夫できないか。たとえば、体験的プログラムの充実等。

事務局：体験事業については、かつて取り組んでいたが、あまり効果があがらないようになったため中止しているものもある。何か新しい方法を考えて取り組んでいきたいと考えているが、実現できないでいる。

○入館者数について

委員：入館者は、ほぼ増減ないようであるが、もう少し増やす方策は考えられないか。

事務局：目標は 23,000～24,000 に設定しているが、現状のスタッフでは、これ以上の事業増加はむずかしい。市民との交流を深め、市民に定着した資料館をめざすことで入館者増加も果たせないかと考えている。

○出前講座等の取り組み

委員：学校への出前講座等の取り組み、学校への資料貸し出し等の取り組みは。

事務局：出前講座は文化財課として年間1～2件くらい実施している。学校への資料の貸し出しも、綿繰り器の貸し出しや土器に触れるなど年1～2件は実施している。

委員：こちらから押しかけていくぐらいの意気込みをもって取り組んでほしい。

○学生等の来館状況

委員：学生や若い方々の来館状況はどうか。

事務局：小学生の利用は多いが、中学生から40歳くらいまでの利用者は非常に少ない。

委員：専門家などの利用状況はどうか。

事務局：夏季企画展の期間中や講演会では、専門家や熱心な市民の方々が多く利用していただいている。

○広報の充実

委員：ホームページの活用等、PRの工夫は。

事務局：かなり取り組んでいるが、なかなか効果がでない。今後は、さらに広報活動の充実にも努めたい。大学との連携事業なども効果的ではないか。

委員：大学との連携事業などは、資料館のスタッフの充実等のうえで、受け入れ体制を整えて取り組むべきではないか。

○スタッフの充実

委員：学芸員が大変がんばっておられるのがよくわかる。スタッフの充実はできないのか。もっとボランティアの活用や市民参加の組織をつくるなど考えることはできないか。

○市民参加

委員：市民が楽しみながら、資料館に親しめるような方策を考えてほしい。

③ 平成22年度事業計画

(1) 平成22年度事業計画・歴史資料館関係 安村

報告内容については、資料P18～20参照

(2) 平成22年度事業計画・横穴管理運営関係 桑野

報告内容については、資料P21参照

【質疑】

なし

④ その他

事務局：当協議会の会議の細則について定めたい。

委員：残り時間がないので、検討する余裕がない。

議長：何かあれば、事務局へ連絡してください。

事務局：入館料の徴収について検討するように市から指導を受けている。当館としては、

①施設の構造上の問題、②入館料徴収に伴う事務量の増加・人件費の増加、③一人でも多くの来館者に来館していただきたい、以上3点から無料を続けたいと思っているが、何かお考えがあれば、お聞かせいただきたい。

議長：今の件に関して、何かご意見があれば、事務局まで連絡してください。この資料館は、非常にわかりやすいと好評である。歴史クラブの活動なども高く評価されているので、ぜひ今後とも市民から評価されるような活動を続けていっていただきたい。

6. 閉会

酒谷館長：長時間にわたり、中身の濃い討議をいただき、ありがとうございました。

(終了5時)